

# 水都大阪 Riverside Cool Road

～クールスポットを生かした快適な屋外環境の創出～

大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム  
第2回 ヒートアイランドに配慮したまちづくり・アイデアコンペ  
「大阪の夏を快適に走る！」 技術アイデア部門

## アイデア趣旨

- ①水都大阪におけるクールスポットである中之島、木津川、道頓堀川、東横堀川の川沿いをランニング・ウォーキングの外周コースとし、コース内に様々なスポットを設定してヒートアイランド抑制対策を体感でき、楽しめるコースとする。
- ②外周コースの内側を東西・南北に走る道路に対しても同様の工夫を施し、ランニング・ウォーキングコースの多様化・活性化を図る。

### ○ドライミスト

歩行空間にドライミストを用いたクールスポットを形成し、ランナー・歩行者にとって心地よい空間を創出します。



参考：大阪市役所前 ドライミスト

### ○未利用エネルギー熱源

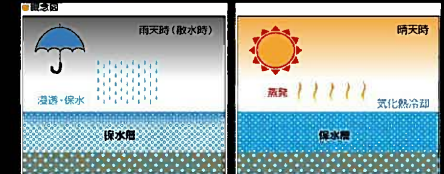
中之島地区・御堂筋一带の建物の熱源システムに河川水や下水等の未利用エネルギーを採用し、大気への排熱を極力抑えます。

### ○打ち水

ランニングコースに打ち水をし、路面の温度上昇を防ぎます。水源には地下水(揚水制限の範囲内)、河川水、建物空調ドレン水等を利用します。

### ○保水性舗装

ランニングコースに保水性舗装を採用し、散水を行うことで日中の路面の温度上昇を防ぎ、ランナー・歩行者に清涼感を与えます。



出典：保水性舗装技術研究会HPより

### ○小型風力発電システム

コース内に小型の風力発電システムを設置し、ランナーや歩行者のためのアメニティ用電源として活用します。

### ○エコキュート

コース内にシャワーブースを設置し、その給湯にエコキュートを用い、冷排熱にて夜間も快適に走れる屋外空間とします。



東西・南北に縦横に走る道路に対しても同様のヒートアイランド対策を実施し、コースの多様化・活性化を図ります

### ○発電歩道

フランスで試験運用されている発電歩道をコース内に設置し、ウォータークーラーの電源に活用します。

走った分、歩いた分だけ発電されるのでランニング・ウォーキングに対するモチベーションが高まります。

### ○太陽光発電システム

未利用エネルギーの採用により冷却塔が不要となってきた屋上スペースに太陽電池パネルを設置し、ランナーや歩行者のためのアメニティ用電源として活用します。



ランニングコースは街路樹により緑化し、木陰による日射遮蔽や散水による冷却効果で快適な空間を創出

### ○建物空調排気の利用

コース沿いのビルの空調排気口を道路側に設置し、建物の空調冷排熱を利用してコースを涼しくします。

ランニングコースの各所に様々なヒートアイランド対策を実施し、走りながら色々な体験をして楽しめるコースとします

### ○電気自動車

走行中に高温な排気ガスを出さない電気自動車専用車線を走路・歩道側に設定。これに合わせて、電気自動車用のスタンドをコース各地に整備します。



出典：(株)音力発電HPより

